

左右 左側前後



右側前後

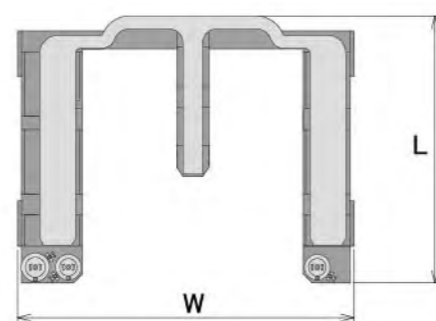
給紙微調整装置 ミューユニバーサルテーブル MUT-26 (菊半裁判型) MUT-32 (四六半裁判型)
MUT-40 (菊全判型) MUT-44 (四六全判型)

指先で簡単に、針とくわえを正確に微調整。

μ-Universal Table

ミューユニバーサルテーブル

寸法図



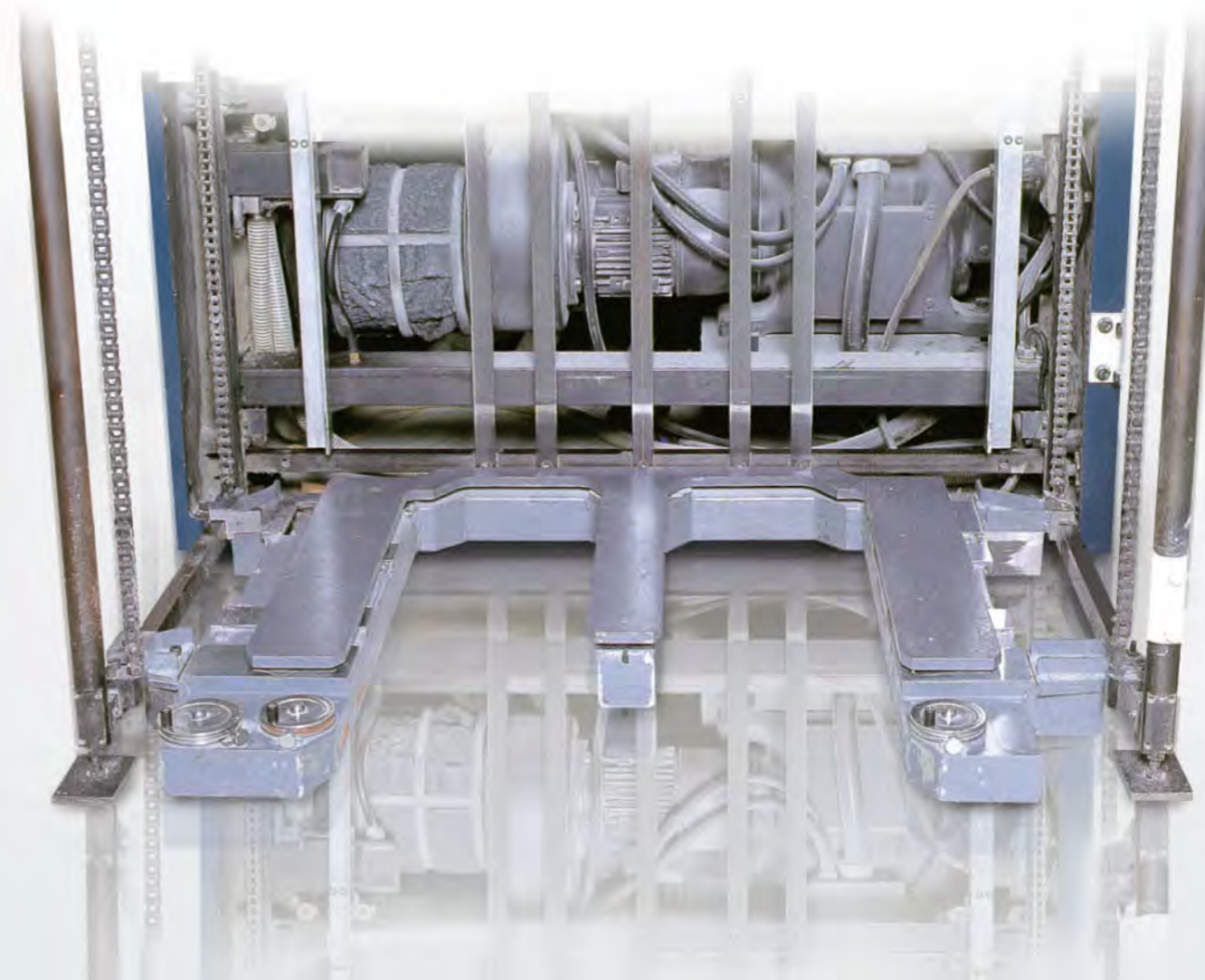
仕様

機種	MUT-26 (菊半裁判型)	MUT-32 (四六半裁判型)	MUT-40 (菊全判型)	MUT-44 (四六全判型)
調整必要力	g		350	
移動幅	針方向	mm	45	
	くわえ方向	mm	30	
機械寸法	全長 (L)	mm	595	671
	全幅 (W)	mm	749	773
	全高 (H)	mm	109	109
機械重量	kg	55	65	80

※製品は予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

[取付可能なフィーダー]

各印刷機メーカー、打抜機、製袋機などシート状の紙を積み上げるフィーダー部、ラミネート機ほか。
その他取付機器につきましてはご相談ください。



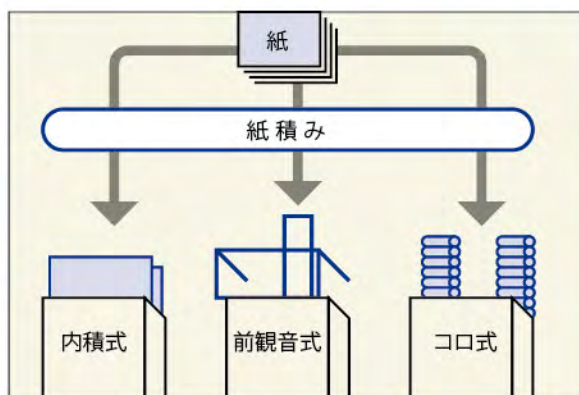
どのメーカーの印刷機にも設置は簡単。
印刷効率が大幅にアップし、
フィーダー部手前のスペースを有効に使えます。

[フィーダー部取り付け例]

「特長」

- フィーダー上の棒積み紙には手をふれず、ハンドルによって前後左右に0.1mmの精度で針とくわえを合わせることができます。
- 印刷機の案内柱に1mmのすき間を作ることにより、紙の送りが一層スムーズになります。
- フィーダー部が上昇中にも調整できるので、ノンストップ運転に最適です。
- 床を掘らずに、ハンドリフトが段差なく入ります。
- コロコン・レール等がないので、フィーダー部手前のスペースが広がります。
- メーカーの違う印刷機でも、フィーダー部は給紙方式が同じになります。

工場イメージ



それぞれのフィーダー部に合わせての紙積み作業が必要。



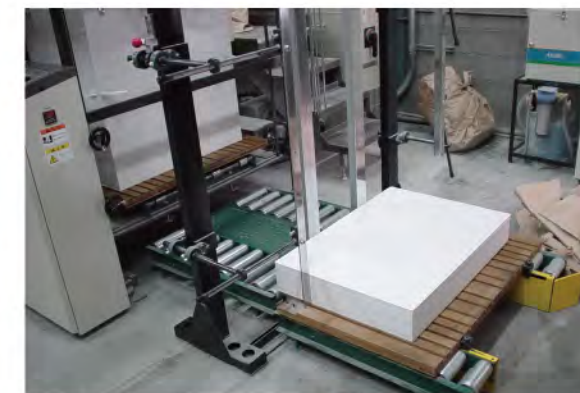
内積式



前観音式

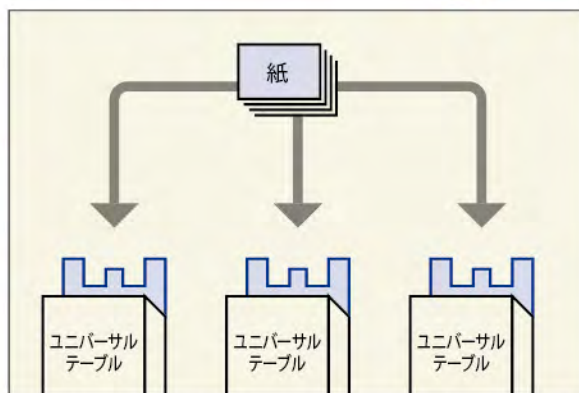


コロ式



改造前

改造後



あらかじめ用意された用紙をどの機械へもセットが可能に。

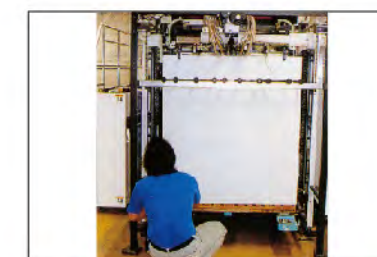
新設機はもとより、既に設置済みの印刷機もピット（堀削）工事をすることなく、2～3時間で取り付けられます。ユニバーサルテーブルを取り付けることにより、印刷機ごとに異なっていた紙積み作業が統一化。複数台の印刷機への紙積み作業を簡素化、効率化します。特に内積み式の半裁機では印刷機の中に紙を積み込むのは絶えず中腰で重労働です。あらかじめ外積みした紙を挿入できれば効率アップにつながります。



ユニバーサルテーブルへの紙のセット



ユニバーサルテーブルの微調整



ノンストップ運転